

Professional Talk



株式会社ダイヤコーポレーション
代表取締役社長

豊澤一誠 × 常住充隆プロ

ティーチングプロとして多数のゴルファーを指導してきた常住プロと、
ティー部門の市場シェア第一位に輝き続けるダイヤゴルフの代表取締役社長・豊澤氏。
ゴルフ界を共に盛り上げる二人が、
「石田純一のサンデーゴルフ」でも使用されている
“エアロスパークティー”を主軸に、
ティーの重要性について語り合った。

太平洋クラブ市原コース クラブハウスにて

ゴルファーの飛びへの憧れに応えたい

常住:番組内で石田さん達が使っているのをいつも近くで見ています！振り抜きやすそうだなと。ただ失礼ながら僕はまだ使ったことがないんです。



豊澤:いえいえ、ありがとうございます。エアロスパークティーは上部が360度どの方向にも動くようになっているので、インパクト時の抵抗が減り、実際振り抜きやすくなっています。

常住:スイングにおいては、アウトサイドイン軌道やインサイドアウト軌道、様々なゴルファーがいますが、そのどの軌道であってもサポートできるということですね。

豊澤:その通りです。フェース面にティーが当たった時、痕がつきますよね。そこには約1トンもの力がかかるからなんです。それだけティーの及ぼす影響は大きく、抵抗の受け方次第で飛距離も変わることになります。そこで、360度首振りすることでその衝撃を逃しながらティーが及ぼす影響を無くすために生み出されたのがエアロスパークティーです。このティーは、どんなゴルファーにも合うよう、ティーの高さのラインナップを、低い(29mm)・中くらい(39mm)・高い(49mm)の3段階で揃えているので、クラブヘッドの形状によって合わせができるのも特徴です。

常住:なるほど。「首振り機能が飛距離を変える」とキャッチコピーがありますが、実際どのくらい変わるんですか？

豊澤:開発時、機械に打たせて測ったのですが、その時は5ヤード伸びるという結果が出ました。アマチュアだとミート率も変わるので、その数値以上が期待できます。

常住:5ヤードでも結構大きいですね！？

豊澤:そうなんです。ヘッドスピードを1上げるのでも大変苦労しますから。

常住:エアロスパークティーはヘッドスピード1に相当するということですね！それはすごい。

ティーアップこそ慎重に

豊澤:常住プロは、アマチュアゴルファーの方へもティーチングされていますよね。ティーに関して注意されることがありますか？

常住:ティーアップの高さは、ヘッドからボールの真ん中がクラウン部分からちょっと出るくらいです。ダウンブローで入るとかアッパーで入るとかあるんですけど、ヘッド形状のシャローフェースなどでは、あまり高くしても今度は下をくぐってしまうので、その中間で設置したいです。フェースの上部に当てるときスピンドル量が減るので、ドライバーの真ん中よりやや上に当てるのが最もスピンドル量を少なくすることにつながります。レベルに打てる人はロングティでもいいです。ティーをどう刺すかは基本的に簡単なことだろうと思われがちですが、慎重にするべきですね。高さが



わからなくなり、いちいちフェースのクラウン部分からえ～っと、とやっている方もいるくらい。

豊澤:コースだったり周りにアンジュレーションのあるところだったりすると、非常に戸惑ったりしますね。

常住:芝生が長いティグラウンドもありますからね。強めに刺すと必要以上に潜ってしまうこともありますから、注意が必要です。



ティーにも遊び心を

豊澤:プロは色を気にしますか？

常住:その日の気分によって変えたりしますね。高揚感を出して、さあ行くぞ！となるのが赤だったりピンクだったり。

豊澤:芝のグリーンに合うような蛍光色の強いものだったり、クリア感のあるものだったりとかですね。エアロスパークティーも、紫外線が強い時期に、逆にそれも楽しめるように紫外線で色が変わるティーをシリーズで用意していますが、そやって色々なシーンで楽しんでいただけないと嬉しいですね。

常住:今はボールもカラー展開していますし、ティー・ボール・ウェアまで色を揃えたり、よりその状況を楽しめるようになってきていますしね。

豊澤:色の他にも、最近では遊び心のある樹脂が出てきたりしているんですよ。エアロスパークティーは高い品質を維持するため全て国内生産しているので、そういう新しい情報がすぐに入ります。それを利用して、もっと色々なことを試してみたいですね。

プロにも信頼されるティーへ

常住:プロゴルファーも使用しているんですよね？

豊澤:そうです。ティーの形状にここまでこだわりが無いプロとあるプロ、様々いらっしゃると思うんですが、プロにも使っていただいています。発売してからしばらくした後、ジャンボ尾崎プロや、その当時2週連続優勝した尾崎直道プロに試合で使っていただいたこともありますし、今ですと下川めぐみプロも練習の時に使っているそうです。当社が販売するティーは全て、USGA(全米ゴルフ協会)の審査を通して、競技でもお使いいただけるようになっていますからご安心ください。

よかつたら今度
一緒にゴルフ行きません？



常住:そうなんですね。これは僕も使ってみたいと思います！

豊澤:ぜひ。ダイヤゴルフはこれからも新しいことに挑戦し続けていきますので、どうぞよろしくお願いします。

エアロスパークティー **AEROSPARK**



首振り機能が
飛距離を変える

ゴルフ規則に適合



DAIYA GOLF



ダイヤゴルフ 検索
<https://www.daiya-idea.co.jp/>
株式会社ダイヤコーポレーション